

枠田孝一郎副会長



平林洋志総合企画室長



松尾健治社長



最初に同協議会副会長
の枠田孝一郎氏（総務省
関東総合通信局放送部
長）が「受信環境クリー
ン協議会では、10月の1
日から、2ヶ月間を受信環
境クリーン月間セミナー」と
題して講演を行なった。

関東受信環境クリーン協議会 千葉県連絡会は10月7日、NHK千葉放送局（千葉市中央区）において「受信環境クリーン月間セミナー」を開催した。放送衛星システム総合企画室長の平林洋志氏が「B-SATの事業概要と4K・8K放送に向けた取り組み」、受信サービスの松尾健治社長が「デジタルテレビ放送の良好な受信確保に向けて」をテーマにそれぞれ講演した。

関東受信環境クリーン協議会 千葉県連絡会

「受信環境クリーン月間セミナー」開催 4K・8K放送の計画や新衛星の概要等を解説

及を図ることとしており

WOWとの共同所有だっ

た。「現在は、BSAT

1-3a（8チャンネル衛

星）、3b（8チャンネ

ル衛星）を所有していま

す。衛星をコントロール

に伴い、これらが雑音源

となつて、障害が発生す

る事例も起っています。

当協議会では、今回のセ

ミナーなどを通じて電波受

信障害の技術情報の収集

と提供を積極的に行って

いるといわれています。

実際、我々に寄せら

れる受信障害に関する相

談件数も減少傾向にはあ

ります、しかし、すべて

の受信障害が解消された

訳ではなく、フースター

障害やパルス障害など従

来からの受信障害も依然

として存在しております。

今後も引き続き課題

として残るものと考えて

おります。また、ラジオ

は多くの電子機器の普及

上デジタル放送は、比較

的で障害に強い特性を持

つているといわれていま

す。実際、我々に寄せら

れる受信障害に関する相

談件数も減少傾向にはあ

ります、しかし、すべて

の受信障害が解消された

訳ではなく、フースター

障害やパルス障害など従

来からの受信障害も依然

として存在しております。

今後も引き続き課題

として残るものと考えて

おります。また、ラジオ

は多くの電子機器の普及

上デジタル放送は、比較

的で障害に強い特性を持

つているといわれていま

す。実際、我々に寄せら

れる受信障害に関する相

談件数も減少傾向にはあ

ります、しかし、すべて

の受信障害が解消された

訳ではなく、フースター

障害やパルス障害など従

来からの受信障害も依然

として存在しております。

今後も引き続き課題

として残るものと考えて

おります。実際、我々に寄せら

れる受信障害に関する相

談件数も減少傾向にはあ

ります、しかし、すべて

の受信障害が解消された

訳ではなく、フースター

障害やパルス障害など従

来からの受信障害も依然

として存在しております。

今後も引き続き課題

として残るものと考えて

おります。実際、我々に寄せら

れる受信障害に関する相

談件数も減少傾向にはあ

ります、しかし、すべて

の受信障害が解消された

訳ではなく、フースター

障害やパルス障害など従

来からの受信障害も依然

として存在しております。

今後も引き続き課題